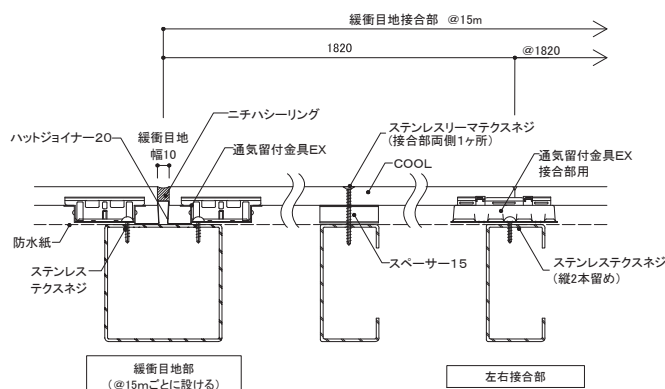
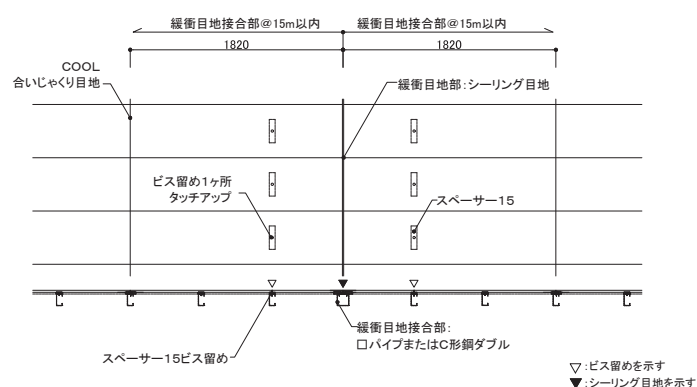
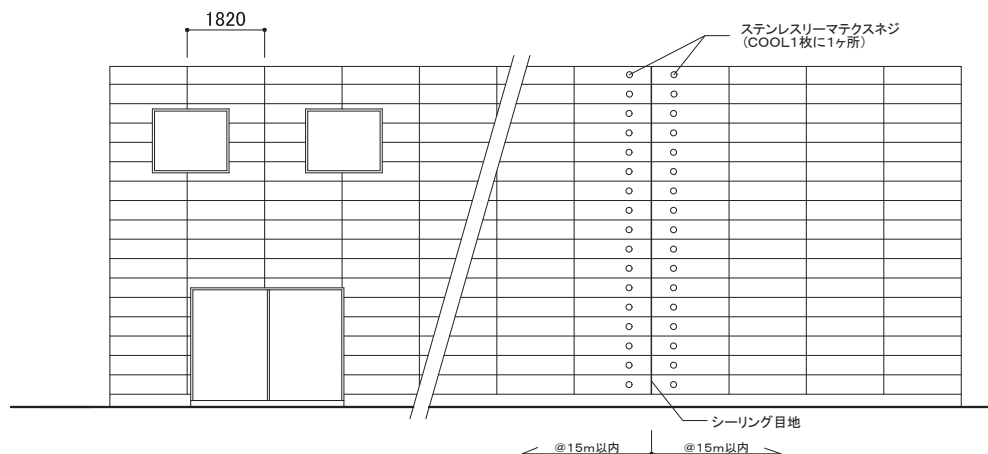


大面積部への施工(四方合いじゃくり品)

- C形鋼間隔は「鉄骨下地組みの割り付けの注意点」でご確認ください。
- 水平方向に連続する壁面が長い大面積の建築物で、COOLを使用する場合には緩衝目地処理とし、15m以内ごとシーリング目地を設け、横ずれ防止のビス留め処理をおこなってください。



ビス頭

ミライア:ビス頭が隠れるよう補修シールを貼り付けます。詳細は施工留意点を参照してください。
 メモリア、イルミオ:ビス頭の補修はニチハ補修用パテを埋めてから、専用補修液を必要最小限の範囲に塗布してください。